

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年9月30日(2021.9.30)

【公開番号】特開2020-36657(P2020-36657A)

【公開日】令和2年3月12日(2020.3.12)

【年通号数】公開・登録公報2020-010

【出願番号】特願2018-164079(P2018-164079)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F	7/02	3 0 4 D
A 6 3 F	7/02	3 2 6 Z
A 6 3 F	7/02	3 3 3 Z
A 6 3 F	7/02	3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和3年8月23日(2021.8.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者操作によって遊技領域に向けて遊技球を発射し、該遊技領域を流下した遊技球が所定の始動口に入球することに基づいて抽選を行い、該抽選の結果に基づいて図柄の変動表示を行い、該図柄の変動表示の結果として当り結果が導出された場合に所定の当り遊技を実行する遊技機において、

遊技球の発射に関する遊技者操作が可能な発射ハンドルと、

前記発射ハンドルへの接触に基づいて特定演出を実行しうる特定演出実行手段と、

前記図柄の変動表示が行われていない状態で所定条件が成立したときに特別演出を実行しうる特別演出実行手段と、

前記発射ハンドルとは異なる特定の操作部に対して第1の管理者操作が行われてから電源投入されたときに、遊技に関する設定値の決定あるいは確認を行う管理モードを開始可能な管理モード開始手段と、

前記特定の操作部に対して第2の管理者操作が行われたときに、前記管理モードを終了可能な管理モード終了手段と、を備え、

前記管理モードにおいて、前記発射ハンドルへ接触されたときに前記特定演出が実行されないように、且つ、前記管理モード終了手段によって前記管理モードが終了される前から終了された後にかけて前記発射ハンドルへの接触が継続されているときに該継続されている発射ハンドルへの接触に基づいて前記特定演出が実行されないように構成され、

前記管理モードは前記図柄の変動表示が行われず前記特別演出が実行されないモードであり、前記管理モードが終了されたあとに前記図柄の変動表示が行われていない状態で前記所定条件が成立した場合に前記特別演出が実行されうるように構成され、

前記特別演出は、少なくとも第1演出および第2演出を含む複数の演出で構成されており、

前記管理モードが終了されたあとに前記図柄の変動表示が行われていない状態で前記所定条件の成立によって前記特別演出が実行されると、必ず前記複数の演出のうちの前記第1演出から実行される

ことを特徴する遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記した目的を達成するために、請求項1に係る発明においては、  
遊技者操作によって遊技領域に向けて遊技球を発射し、該遊技領域を流下した遊技球が  
所定の始動口に入球することに基づいて抽選を行い、該抽選の結果に基づいて図柄の変動  
表示を行い、該図柄の変動表示の結果として当り結果が導出された場合に所定の当り遊技  
を実行する遊技機において、

遊技球の発射に関する遊技者操作が可能な発射ハンドルと、

前記発射ハンドルへの接触に基づいて特定演出を実行しうる特定演出実行手段と、

前記図柄の変動表示が行われていない状態で所定条件が成立したときに特別演出を実行  
しうる特別演出実行手段と、

前記発射ハンドルとは異なる特定の操作部に対して第1の管理者操作が行われてから電  
源投入されたときに、遊技に関する設定値の決定あるいは確認を行う管理モードを開始可  
能な管理モード開始手段と、

前記特定の操作部に対して第2の管理者操作が行われたときに、前記管理モードを終了  
可能な管理モード終了手段と、を備え、

前記管理モードにおいて、前記発射ハンドルへ接触されたときに前記特定演出が実行さ  
れないように、且つ、前記管理モード終了手段によって前記管理モードが終了される前か  
ら終了された後にかけて前記発射ハンドルへの接触が継続されているときに該継続されて  
いる発射ハンドルへの接触に基づいて前記特定演出が実行されないように構成され、

前記管理モードは前記図柄の変動表示が行われず前記特別演出が実行されないモードで  
あり、前記管理モードが終了されたあとに前記図柄の変動表示が行われていない状態で前  
記所定条件が成立した場合に前記特別演出が実行されうるように構成され、

前記特別演出は、少なくとも第1演出および第2演出を含む複数の演出で構成されてお  
り、

前記管理モードが終了されたあとに前記図柄の変動表示が行われていない状態で前記所  
定条件の成立によって前記特別演出が実行されると、必ず前記複数の演出のうちの前記第  
1演出から実行される

ことを特徴とする。

また、以下に記載の手段を採用するようにしてもよい。

手段1：遊技球が所定の始動口に入球することに基づいて抽選を行い、該抽選の結果に  
に基づいて図柄の変動表示を行い、該図柄の変動表示の結果として当り結果が導出された場  
合に所定の当り遊技を実行する遊技機において、

遊技が進行していない非遊技期間を計時する非遊技期間計時手段と、

前記非遊技期間として所定期間が経過したことにに基づいて特定演出を実行する特定演出  
実行手段と、

特定の管理者操作が行われた場合に、前記当り結果が導出される確率に関する設定値の  
変更あるいは確認を行う設定管理モードを発生可能な設定管理モード発生手段と、を備え  
、

前記非遊技期間計時手段は、前記設定管理モードが発生している状態を含んで前記非遊  
技期間を計時するものであり、

前記設定管理モードが発生している状態において、前記非遊技期間として、前記所定期  
間が経過した場合には、前記特定演出実行手段による前記特定演出の実行を遅延させる  
ことを特徴とする遊技機。